

「金沢大学重点戦略経費政策課題対応型研究推進セミナー」を開催

2012年11月6日

11月6日（火）にがん進展制御研究所棟4階 会議室においてワシントン大学医学部 三好弘之先生を迎え、「腸粘膜の再生を制御する微小環境」と題して、金沢大学重点戦略経費政策課題対応型研究推進セミナーを開催しました。

セミナーでは、腸管粘膜上皮の再生に関わる幹細胞をとりまく微小環境の役割など最新の研究成果について、ご講演を頂きました。

セミナーには、所内外の研究者並びに大学院生ら約40名が参加し、とても活発な質疑応答や意見交換が行われました。



腸粘膜の再生を制御する微小環境

講演者

Department of Pathology and Immunology
Washington University School of Medicine

三好 弘之 先生

日時：平成24年11月6日(火) 16:30～17:30

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

三好弘之先生は、ワシントン大学医学部Stappenbeck博士の研究室にて、腸上皮幹細胞の培養法を駆使した『腸粘膜の再生を制御する微小環境の役割』についての研究を行ない、その成果を2012年9月の*Science*電子版に論文発表されました。セミナーでは、上記研究内容に加えて消化管上皮幹細胞の効率的な培養やその応用についても紹介して頂く予定です。

皆様奮ってご参加、ご討論下さい。